

ヒアリング調査を用いた宮古市田老地区における 住民の防災意識に関する研究

岩手大学 学生会員 ○川崎大和
岩手大学 正会員 平井寛
岩手大学 正会員 南正昭

1 はじめに

岩手県宮古市田老地区は津波常襲地域であり、平成23年3月11日に発生した東日本大震災においても津波により甚大な被害が生じた。田老地区を襲った津波は予想をはるかに超える高さで、10mの津波を想定した総延長2344mの防潮堤は町への浸水を防ぐことができず、死者・行方不明者は合わせて200名近くに及んだ。

このように、ハード面の備えではある程度被害を軽減することはできても、完全に防ぐことはできず限界がある。今回の震災の被害を想定外という言葉で片付けることはできなく、住民の命を守るには1人1人の災害に対する意識の向上、避難所の充実等のソフト面の備えが重要になってくる。

本研究では、個人の災害に対する備え、避難行動へハード面の備えの影響はあるのかを明らかにし、田老地区の特性を見出すことを目的とする。

2 研究方法

(1) 対象

岩手県宮古市田老地区に住む被災者

(2) 調査方法

平成24年11月～12月に田老地区のグリーンピア田老にある仮設住宅で生活している住民24名を対象にヒアリング調査を実施した。また、このヒアリング調査では平成23年9月下旬～12月末に国交省が実施した被災地域である青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉6県の市町村を対象とした避難実態調査に使用されたアンケート票と同じ物を用いた。また調査対象は平野部とリアス部に分けられ、平野部は宮城県石巻市平野部以南(原発警戒区域を除く)を、リアス部は石巻市牡鹿半島以北を表す。

この避難実態調査は、実際の避難行動を明らかにすることで被災市町村における具体的な復興事業計画に活用するという目的で行われた。

調査項目は、「震災時の状況」、「避難行動」、「災害前の備え」の大きく3つに分けられる。本研究では、避難行動、災害前の備えについて分析する。

津波により甚大な被害を受けた地域が多いリアス部を比較対象とし、ヒアリング調査で得た結果と国交省の調査で得た結果を合わせて、田老地区(n=92)と、リアス部(n=4671)とではどのような違いがあるのか比較し考察する。

3 結果

(1) 津波襲来の意識

「地震直後、大津波警報を聞く前に自分のいた場所に津波が来ると思ったか。」という質問に対する結果を図1に示す。

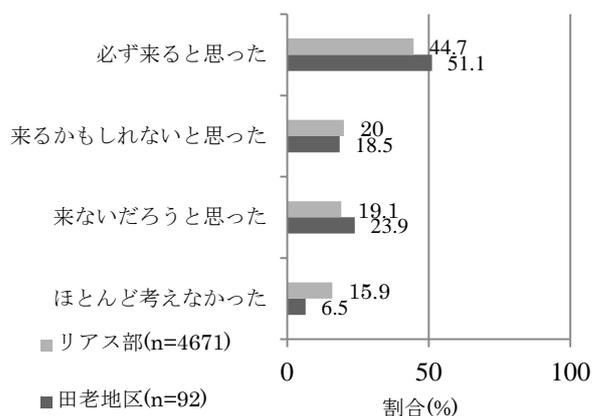


図1 警報を聞く前に津波がくると考えたか

地震により津波を意識した人はリアス部、田老地区共に約7割、意識しなかった人は約3割となった。津波を意識しなかった理由を図2に示す。「防潮堤や津波対策がされているから」という項目では、リア

キーワード：防災、避難行動、備え

連絡先：岩手県盛岡市上田4丁目3-5 TEL：019-621-6354 FAX：019-621-6354

ス部は 12.2%、田老地区は 54.5%という結果になった。その他の「高台にいたから」、「昔からの言い伝え等」、「自分の経験や知識」という項目についてはそれほど違いが見られなかった。このことから、田老地区の住民にとって防潮堤の存在は大きいということが分かる。

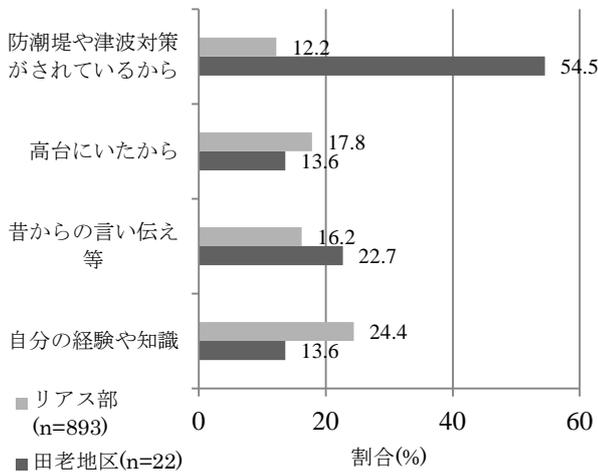


図2 津波は来ないだろうと考えた理由

(2) 大震災の前に備えていたこと

田老地区の個人の備えは「家具の固定」という項目を除いて、リアス部全体より高い傾向にあることが分かる。さらに、田老地区では「何もしていなかった」と回答した人が 5.4%と少ない。

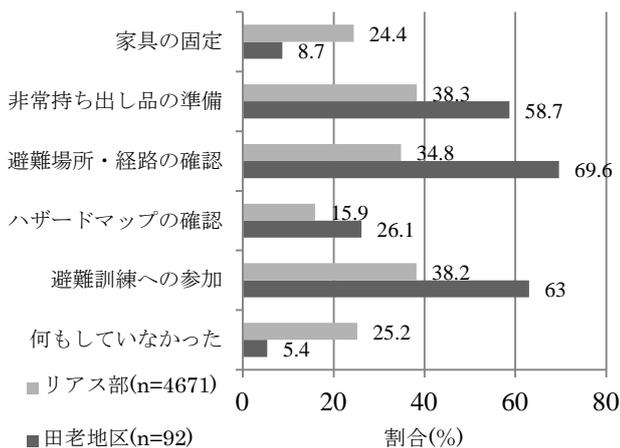


図3 大震災の発生前に備えていたこと

4 おわりに

田老地区の住民は、1人1人が備えについて高い意識であることが明らかとなった。これは「津波防災の町宣言」をしており、津波の恐ろしさを後世へ

伝える防災教育・啓発活動を続けてきた成果の表れともいえるだろう。

また、田老地区では津波が防潮堤を超えるシミュレーションをしており、「ハードに頼るな」という呼びかけも行われていた。しかし、防潮堤というハード面の防災の存在が避難に対する意識を薄める結果に繋がることもあり得ることが本研究で明らかになった。実際にヒアリング調査において、「防潮堤があるから安心してた」という声を住人から聞いている。

今後、防潮堤を高くするという復興計画を立てている被災地域が多くある。住民は、前よりさらに高い防潮堤があるから大丈夫と、ハード面に対して過信する可能性がある。このことを配慮したソフト面対策を更に強化し、防災まちづくりへ生かすことが大切である。

参考文献

- ・宮古市役所：宮古市の被害状況，2011.
- ・国土交通省都市局街交通施設課，都市計画課：東日本大震災の津波被災現況調査結果 (<http://www.mlit.go.jp/common/000186474.pdf>)，2011.
- ・宮古市危機管理課：東日本大震災における災害対応行動の検証報告書，2012.